

# エコカー、新興国で競争激化



ホンダはタイ洪水で生産を中止していた車両工場で4月にフル生産に入った

2011年のタイ市場は洪水の影響で前年比8%減の79万台。印度ネシア市場は同17%増の89万台。経済発展背景に市場は拡大しており、近いうちに100万台の大台を確実に超える。両国で4割のトップシェアを握るのがトヨタ。ダイハツを含むセニアは5割超と独壇場だ。しかも小型車戦略を本格化するのはこれから。今まで以上のベースで生産・販売を拡大し、独走態勢を築く。

トヨタは13年初にインドネシアに第2工場を建設する。印度ネシアの年産能力は現在の11万台から18万台。タイでは11年にはセダン「アルメーラ」を発売するなど政局の優遇制度が受けられる。エコカーで攻勢をかける。印度ネシアには6万台から2割弱の76万台に拡大する。生産するのはいずれも新興国向ける戦略小型車「エントリーカー」。タイでは10年に「マイク」(日本名「マーク」)、アンドネシアでは11年にはタイに第4工場を建設する。

トヨタは13年初にインドネシアで生産拠点の新設を進めている。日本やタイから送つて来的部品生産を現地化する動きが鮮明だ。

印度ネシア市場の拡大をにらみ、部品メーカー各社は生産拠点の新設に次ぎ乗りだし、車の輸出拠点として活用する。13年にかけて半分出資の新工場建設を進めている。日本やタイから送つて来的部品生産を現地化する動きが鮮明だ。

印度ネシアでは、日本企業が車の輸出拠点として活用する。13年にかけて半分出資の新工場建設を進めている。日本やタイから送つて来的部品生産を現地化する動きが鮮明だ。

東南アジア諸国連合(ASEAN)で大手自動車メーカーによる小型車販売競争が激化している。2大市場のタイとインドネシアではトヨタ自動車、日産自動車、ホンダ、ダイハツ工業、スズキなど日本勢が相次いで現地生産を拡大する方針。増産、拡販するには低燃費・低価格な戦略小型車だ。市場拡大や政府のエコカー優遇策などでASEANの小型車市場が勃興期を迎えるなか、小型車をめぐる激しい競争が幕を開けた。

トヨタ  
シエア5割

トヨタはこれまで新興国に先進国向けに開発したEFC第一弾の「エコミリーカー(EFC)」だ。

EFCは世界戦略車から過剰な性能を引き算する手法をやめ、新興国向けにゼロから部品、車両を開発する。生産や調達も現地で完結する。

トヨタはEFC第一弾の「エコミリーカー(EFC)」をこれまで新興国に先進国向けに開発したEFC第一弾の「エコミリーカー(EFC)」だ。

## 戦略車投入し追撃体制



三菱自動車は12年3月に開始した。三菱自の戦略車をアリオの生産・販売も現在の2倍にまで拡大する。

## 部品、着々と増産対応

トヨタなどに供給する。

たた足元では、6月に

11年にタイで生産・販売を始めた。

ホンダは新興国向けの強気な目標を打ち出し

ソースを投入してこなか

った。(木村隆之アジア

・パシフィック)日産自動

車社長)ため、トヨタや

ホンダに比べて存感は

薄いがその分、成長余地

が大きい市場でもあるからだ。

SEANでの16年度に11年比3倍の50万台、シェアは同2倍超の15%にす

た。歴史的に十分なり

ソースを投入してこなか

った。(木村隆之アジア

・パシフィック)日産自動

車社長)ため、トヨタや

ホンダは新興国向けの強気な目標を打ち出し

ソースを投入してこなか

った。(木村隆之アジア

・パシフィック)日産自動

車社長)ため、トヨタや

SEANでの16年度に11年比3倍の50万台、シェアは同2倍超の15%にす

た。歴史的に十分なり

ソースを投入してこなか

った。(木村隆之アジア

・パシフィック)日産自動

車社長)ため、トヨタや

ホンダは新興国向けの強気な目標を打ち出し

ソースを投入してこなか

った。(木村隆之アジア

・パシフィック)日産自動

車社長)ため、トヨタや

SEANでの16年度に11年比3倍の50万台、シェアは同2倍超の15%にす

た。歴史的に十分なり

ソースを投入してこなか

った。(木村隆之アジア

・パシフィック)日産自動

車社長)ため、トヨタや

ホンダは新興国向けの強気な目標を打ち出し

ソースを投入してこなか

った。(木村隆之アジア

・パシフィック)日産自動

車社長)ため、トヨタや

SEANでの16年度に11年比3倍の50万台、シェアは同2倍超の15%にす

た。歴史的に十分なり

ソースを投入してこなか

った。(木村隆之アジア

・パシフィック)日産自動

車社長)ため、トヨタや

ホンダは新興国向けの強気な目標を打ち出し

ソースを投入してこなか

った。(木村隆之アジア

・パシフィック)日産自動

車社長)ため、トヨタや

SEANでの16年度に11年比3倍の50万台、シェアは同2倍超の15%にす

た。歴史的に十分なり

ソースを投入してこなか

った。(木村隆之アジア

・パシフィック)日産自動

車社長)ため、トヨタや

ホンダは新興国向けの強気な目標を打ち出し

ソースを投入してこなか

った。(木村隆之アジア

・パシフィック)日産自動

車社長)ため、トヨタや

SEANでの16年度に11年比3倍の50万台、シェアは同2倍超の15%にす

た。歴史的に十分なり

ソースを投入してこなか

った。(木村隆之アジア

・パシフィック)日産自動

車社長)ため、トヨタや

ホンダは新興国向けの強気な目標を打ち出し

ソースを投入してこなか

った。(木村隆之アジア

・パシフィック)日産自動

車社長)ため、トヨタや

SEANでの16年度に11年比3倍の50万台、シェアは同2倍超の15%にす

た。歴史的に十分なり

ソースを投入してこなか

った。(木村隆之アジア

・パシフィック)日産自動

車社長)ため、トヨタや

ホンダは新興国向けの強気な目標を打ち出し

ソースを投入してこなか

った。(木村隆之アジア

・パシフィック)日産自動